



## 射水商工会議所報



# 目的を共有し、 産学官の連携強化

▲射水産学官交流会 (2月7日)  
挨拶する牧田会頭

### Contents

2p

●先月の事業 Pick up●  
射水産学官交流会開催  
**連携深め発展を**

浅野総一郎翁ゆかりの地サミット開催  
射水市きらりカンパニー  
射水市商工会との役員交流会  
食彩しんみなど  
雇用対策推進協議会  
新湊近未来構想実行準備委員会  
主な今後の動き～イベント情報～

4p

●青年部だより●  
来年度は射水 YEG が主管  
●女性会だより●  
会員同士の親睦が深まる

5p

●S E R I E S ●  
快進撃企業に学べ  
「難民を支援し続ける『富士メガネ』」  
知って得するビジネスマナー  
「会社が苦境のときこそ求められる経営者のマナー」

6p

●インフォメーション●  
金融関係  
協会けんぽからのお知らせ  
金融円滑化対策は万全ですか？  
検定試験  
パソコン教室をお探しの方へ  
平成25年度 前期技能検定  
高岡法人会からのお知らせ

8p

●キラリしんみなど●  
株式会社 ヤマシタ  
専務取締役 山下 純市 氏

先月の事業 pickup

射水産学官交流会開催

# 連携深め発展を



▲(株)ジャパンフラワーコーポレーション  
代表取締役社長 松村氏による講演

2月7日(木)、射水産学官交流会を第一イン新湊で開催。市内の企業や教育機関、行政などから約110名が参加し、情報交換を行いました。

牧田射水市商工協議会会長(本所会頭)が、「産学官が力を合わせて、それぞれが発展する有意義な会にしたい」と挨拶し、夏野市長、前澤邦彦県立大学長より祝辞を頂きました。引き続き、生花店「花まつ」を展開する(株)ジャパン・フラワー・コーポレーションの松村吉彰社長が「花まつりの農商工連携の取り組み」と題して基調講演を行い、講演の中で「産学官連携は、何のためにそれを行うのかを明確化することが重要」と訴えました。

交流会では、参加企業が産学官連携による共同研究を紹介するなど、ビジネスチャンスを探る活発な情報交換が行われました。



産学官連携による共同研究の紹介

2/2 浅野総一郎翁 ゆかりの地サミット開催  
～残された功績が射水にも～

県西部6市と横浜、川崎、渋川市(群馬県)による「浅野総一郎翁が結ぶ都市間交流・副市長交流サミット」が、高岡商工ビルで開催されました。翁とかかわりの深い9市の副市長(射水市からは泉副市長ご参加)が出席されたパネルディスカッションでは、「北陸新幹線の開業により広域観光推進による交流人口の拡大、企業進出による雇用の拡大・定住人口の増加などのチャンスも期待されるので、互いのまちの

魅力を高め広域連携を進めていくことなどが提起され、浅野翁の生涯を紹介するNHK大河ドラマ化などの提案もありました。

また、氷見市出身の大実業家浅野翁の残された功績は大きく、京浜工業地帯の祖としてだけでなく今回参加の各市に及んでおり、射水(新湊地域)でも、富山商船高等専門学校[現富山高等専門学校射水キャンパス]の存続や航海練習所の練習船「海王丸、当市に保存係留」建造への大規模な財政支援、また日本鋼管富山製造所[現JFEマテリアル]の設立にもかかわらず持たれており、数々の功績が今も大きく及んでいるとの紹介もありました。



(株)村中手芸に顕彰盾  
射水市きらりカンパニー選考委員会特別賞



左) 村中社長  
右) 牧田射水市商工協議会会長

射水市きらりカンパニー顕彰事業の表彰式が第一イン新湊で行われました。今回で第2回となるきらりカンパニー顕彰は、射水市内できらりと光る技術や製品で飛躍する企業を選び、優良企業として称え、経営意識の向上や新たなビジネスモデルの構築につなげることを目的として、射水市商工協議会(構成:本所、射水市商工会)が昨年より実施しているものです。本年度は顕彰企業の該当はなく、選考委員会特別賞に村中手芸(株)が選ばれました。村中手芸(株)は子ども・婦人服を製造しながら、ジュラートなどを作る急速冷凍調理器「アイスクック」を全国展開するなど、新事業の成長が期待されることから、特別賞を受賞されました。



射水市商工会との  
共同事業の推進を目指して

射水市には新湊を活動区域とする射水商工会議所(本所)と旧射水郡を活動区域とする射水市商工会という二つの地域経済団体がありますが、さる2月8日(金)、相互理解を目的とした役員交流会を新湊で開催しました。

当日は本所の正副会頭と商工会の正副会長など両団体から合わせて24名が出席、冒頭の挨拶の中で本所の牧田会頭から双方の代表者で設置している射水市商工協議会の組織の拡大や新たな共同事業に関する考えが示されるなど、共にエリアを越え、地域に役立つ経済団体としての活動のあり方を考える良い機会となりました。

**2/9~24 「食彩しんみなと〜冬」賑わう**



▲食彩メニューを楽しむ来店者

新鮮な海の幸をPRする食のイベント「食彩しんみなと〜冬〜」が、賑わいの内に終了しました。今回はすし店・割烹等の飲食店20店舗・特産品販売店4店舗 計24店舗が参加。

2月9日から16日間の日程で開催され、各参加店では新湊漁港で水揚げされた旬のネタやカニを求めて家族連れやグループが続々と訪れました。また期間中使用できる食彩プレミアムチケットの販売も好評で、購入されたお客さまからは「とてもよい企画だ。是非今後も続けてほしい」といった声もあがっていました。開催期間が前回よりも短かったものの参加店は旬の食材でお客様をもてなしました。

**2/25 射水市の企業21社と学生102名が参加 射水市合同企業説明会**

射水商工会議所、射水市、射水市商工会、ハローワーク高岡で組織する射水市雇用対策推進協議会（金原敏昭会長：本所副会頭）が主催し、「射水市合同企業説明会」が開催されました。市内に事業所を有する企業21社と、県内外から102名の学生が参加しました。参加した学生は、企業の採用担当者の説明を熱心に聞いていました。



**地元消費で、街を元気にしよう！**

～楽しいお買い物は地元の商店で～

地域の皆様に、地元新湊の商品・生産品が愛用され、育てていただくことが、豊かな地域づくりの根源です。

**2/26 新湊近未来構想 実行準備委員会**

新湊近未来構想「わがまちへの提言」の実行に向けた準備委員会を開催しました。

会議には、本所から牧田会頭を始め5名、射水市から関連部課より4名の皆さんに出席いただき、提言策の実現に向けて取り組んでいくための組織体制について協議を行いました。

同構想については、新湊地区において人、物、金、情報が活発にまちを循環するための、概ね5年から10年の期間で実現可能な19の提言策を取りまとめたもので、昨年9月に本所から射水市に提言書を提出しており、本年4月からは「新湊近未来構想実行委員会」として実現に向け活動していくこととなります。

**予定**

**主な今後の動き イベント情報**

<会議所> 主な今後の動き	
3/2 土	本所青年部納会
3/5 火	富山ウラジオストック友好庭園 10周年記念式典報告会・講演会 特許等取得活用支援事業連携会議
3/7 木	社会保険医療懇談会
3/13 水	総務企画委員会
3/14 木	正副会頭会議・役員連絡会議
3/18 月	女性会役員会
3/19 火	常議員会 小規模事業者経営改善資金審査会
3/22 金	日本商工会議所通常会員総会
3/25 月	射水市観光協会理事会
3/27 水	通常議員総会
3/28 木	伏木富山港・海王丸財団定例理事会 富山県がん対策推進本部

**<新湊地区> イベント情報**

■新湊博物館■ 問合せ先：新湊博物館 (TEL 83-0800)	
3/1 金	石黒宗磨～愛知県陶磁資料館コレクション～ (～5/6まで)
■海王パードパーク■ 問合せ先：海王丸パーク (TEL 82-5181)	
3/3 日	探鳥会・講演会
■高周波文化ホール■ 問合せ先：高周波文化ホール (TEL 82-8400)	
3/24 日	春のいぶきコンサート

注) 上記は予定であり、都合により変更になる場合もございますのでご容赦ください。

青年部だより

# 来年度は射水YEGが主管



▲挨拶する  
三箇次年度会長



▲会長バッチ授与式

2月16日(土)第一イン新湊において、県商工会議所青年部連合会2012年度臨時総会を開き、2013年度会長に三箇伸欣氏(射水YEG 参与)を選出。(任期は4月1日から1年間)

三箇次年度会長は、挨拶の中で「みんなで創ろうNEXTステージ」をスローガンに会員みんなの和をつなげたいと抱負を述べました。また専務理事に棚田豪氏、事務局長に加藤文統氏(いずれも射水YEG)を選出しYEGメンバー全員と熱い決意を交わしました。

総会では、荒木勝県商工労働部長、夏野元志射水市長、牧田和樹射水商工会議所会頭から祝辞を頂きました。

懇親会では高橋久和市議会議員、北陸信越ブロック商工会議所青年部連合会の伊藤秀彦会長(茅野YEG)から祝辞を頂き、県商工会議所青年部連合会OB会の伊藤光雄会長の発声で乾杯。

また記念講演では、石灰法律事務所代表 石灰正幸氏によるYEG法律相談所と題して講演が行われました。

女性会だより

# 会員同士の親睦が深まる



新年会の様子▶



バイマールヤンジン氏(前中央)と記念撮影▶

を実施し終始和やかで、会員相互の交流が深まった楽しい新年会となりました。

また、2月18日・19日の両日、県連主催の合同視察研修会が参加者33名(射水より3名)で開催されました。大阪造幣局、資料館を見学、元富山県副知事の新原氏から造幣局の歴史、現在発行されている都道府県記念貨幣の説明を頂きました。

その後、ホテルに移動し若手後継者等育成事業の講演会を開催しました。

バイマールヤンジン氏(チベット音楽家)よりチベットと日本の文化・生活習慣等の違いについてユーモアたっぷりの口調でお話頂きました。大阪から故郷へ行くには、飛行機を3回乗り継ぎ、そこから丸2日バスに乗り到着。標高4kmの高原で遊牧生活。殆どの人は読み書きが出来ない。その中努力し中国の大学を卒業したが大変な努力であった。チベットの平均寿命は50歳、生きるためには身体を酷使、料理、洗濯すべてを人が行う。日本は家電製品が普及し幸せである。四季もあり衛生的である。この環境に感謝して欲しいと熱くお話をされました。

2日目はなんばグランド花月にて、大阪の文化に触れ帰路につきました。これらの事業をとおり、より会員同士の交流が深まりました。



## 「難民を支援し続ける 『富士メガネ』」

北海道札幌市に「富士メガネ」という社名の眼鏡などの小売店がある。現社長の金井昭雄さんの父・武雄さんが昭和14年に樺太で個人商店として創業し、その後、終戦により北海道に命からがら引き揚げ、21年に現在地で再創業している。

「奉仕を先に利を後に」という、利他の経営が次第に顧客に評価されていき、今や社員総数は524人、売上高は77億円、そして店舗数も札幌・狸小路の本店をはじめ、北海道内や東北・関東地区に計69を有する企業にまで成長・発展している。

同社のこの間の成長・発展や好業績の要因は多々あるが、特筆すべきは、その顧客本位のサービスや、すでに30年前から黙々と実施している社会貢献活動が、顧客の心を捉えてきたためと思われる。

サービスでは、例えば、同社は小売店でありながら、美しい1階の売り場の中央部は、あえて「修理コーナー」としている。これは、「高額な眼鏡は、少々の故障で新品に買い替えることはありません」というメッセージである。いつぞや金井社

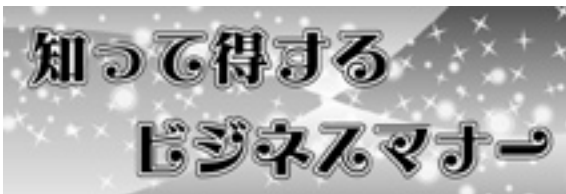
長から心温まる良い話を聞いた。「新しい眼鏡の購入に来たお客さまに対し、『修理すれば十分使えますから』と、わざわざ修理コーナーに案内し、無料で修理をしました」と言う。

もう一つの社会貢献活動も賞賛に値する。「困っている人は、自分たちのできる限り助けてあげたい」を経営の原点に、同社ではさまざまな社会貢献活動をしている。その一つが、30年前から行っている海外難民への眼鏡の無償提供だ。これまでにタイ、ネパール、アルメニア、そしてアゼルバイジャンなどに社員とともに出掛け、提供した新品眼鏡は12万本を超えるという。

しかも、それを無作為に配るのではなく、ボランティアで参加した社員とともに、一人一人の視力を測定し、最適品を選んでもらうというきめの細かさである。さらに、昭和62年からは、肉親探しのため日本を訪れた中国残留日本人孤児のために、宿舎に出向き視力の確認をし、眼鏡を寄贈し続けている。これまでに寄贈した眼鏡は900本を越えるという。富士メガネの繁盛の秘訣(ひけつ)の一つは、こうした熱心な社会貢献活動にあると言える。

ある中国残留日本人孤児からの感謝の手紙の一文を紹介する。「祖国はわれわれを見捨てなかった。眼鏡は日本でもらったお土産の中で一番うれしかった」「花や木がこんなにも美しいとは知りませんでした」

法政大学大学院政策創造研究科  
教授 坂本 光司



## 「会社が苦境のときこそ 求められる経営者のマナー」

どんな大企業も、優良企業も、必ず「苦境」を経験しています。そして、それは将来的にも、再び訪れる可能性が高いものです。企業も、人間と同じ。良いときもあれば、悪いときもあるわけです。

富士ゼロックスの元取締役会長・小林陽太郎氏は、「企業は経営者次第。しかも、業績が良くなる時よりも悪くなる時の方が、経営者の占める比重が大きい」と言っています。苦境が、どんな企業にも訪れるものであるがゆえに、企業のトップたる経営者は、苦境時に求められるマナーをあらかじめ心得ておく必要があると言えます。

自分の会社が苦境に向かいつつあることを最も早く知り得るのは、たいていの場合、経営者でしょう。このときの経営者の態度＝マナー次第で、苦境を乗り切れるのか、それとも苦境に飲み込まれてしまうのかが大きく左右されます。

会社が苦境に向かいつつあることを知ったら、経営者のあなたはどうしますか？ その事実を自分の中にだけしまい込んだり、経営陣、役員といった限られた側近にだけ伝えますか？ それとも、全従業員に、包み隠すこと無く伝えますか？

会社が苦境のときの経営者のマナーとして正しいのは、後者です。末端の平社員や新入社員、パート、アルバイトに至るまで、全ての従業員に対し、会社が苦境に向かっていることを、経営者として説明しなくてはなりません。

事実を知った従業員の中には、絶望して会社を去る者もいるでしょう。しかし、そのような従業員は、はっきり言っていません。これから苦境を脱しようとしている会社に必要なのは、経営者と一致団結して力を発揮しようとしてくれる従業員だけですから。その見極めのために、あるがままの事実を全従業員に伝えましょう。

また、苦境だからといって感情的になってしまうのは、経営者のマナーとしてNGです。本当は悲観したり、いら立ったりするような精神状態になってしまうのは当然ですが、それをグッとこらえましょう。そして、苦境のときこそドンと構え、冷静に物事を進めていきましょう。そんな経営者の姿に、従業員は安心感や信頼感を覚えつつ、苦境を脱するためにそれぞれの力を存分に発揮してくれるはずですよ。

前述のとおり、企業も人間と同じで、良いときもあれば悪いときもあります。つまり、たとえ苦境に陥ったとしても、必ず好転する時が訪れるわけです。

苦境のときにこそ、経営者は前を向きましょう。そして、上を向きましょう。それが、経営者に求められる最大のマナーです。経営者が前を向き、上を向いている会社は、苦境のときにも前を向き、上を向いていける会社です。

人財育成コンサルタント  
美月 あきこ

## インフォメーション

## 金融関係

## 主な公的融資制度の利率

(平成25年3月1日現在)

## マル経融資の金利が変わりました!

【変更前】 ⇒ 【変更後】

1.75% ⇒ **1.65%**

資金名	利率(年)
日本政策金融公庫 (国民生活事業)	マル経融資 1.65% 普通貸付 2.05%
富山県	小口事業資金 2.00%
射水市	中小企業振興資金 2.00%

日本政策金融公庫  
定例相談会

アドバイザー等	開催日時
高岡支店国民生活事業 ・小口の事業資金融資 ・創業支援・地域活性化支援 ・国の教育ローン、恩給・共済年金等を担保とする融資	3月19日(火) 13:00~15:00
富山支店中小企業事業 ・中小企業への長期事業資金の融資 ・国の中小企業政策に基づいた支援	3月28日(木) 13:00~15:00

相談会場 射水商工会議所 1階相談室

■ご利用の方は、相談所まで事前にご予約下さい。TEL 84-5110

射水商工会議所 facebook ページで  
情報発信しています!

会員事業所のご紹介や、講演会・イベント開催のお知らせなど随時ご紹介していますので、ぜひいいね!してください。

<http://www.facebook.com/imizucci>

## 協会けんぽ富山支部の保険料率

●平成25年3月分からの保険料率は据置きで、変わりません。

【健康保険料率】

平成24及び25年度

**9.93%**

【介護保険料率】

40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、健康保険料率に介護保険料率が加わります。

平成24及び25年度

**1.55%**

【問合せ先】

協会けんぽ富山支部(企画総務グループ)

TEL 076-431-6156

〒930-8561 富山市奥田新町8-1

ポルファートとやま6階

金融円滑化対策は  
万全ですか?

中小企業金融円滑化法が3月末に期限を迎えます。その後の対応に不安を感じる事業所様もいらっしゃるかと存じます。金融庁では期限到来後の方針と支援策を下記のとおり示しています。

## 中小企業金融円滑化法の期限到来後の検査・監督の方針

- 金融機関が、貸付条件の変更等や円滑な資金供給に努めるべきということは、円滑化法の期限到来後においても何ら変わりません。  
⇒検査・監督を通じて金融機関に対し、関係金融機関と十分連携を図りながら、貸付条件の変更等や円滑な資金供給に努めるよう促します。
- 金融機関に対して、借り手の経営課題に応じた最適な解決策を、借り手の立場に立って提案し、十分な時間をかけて実行支援するよう促します。  
※詳しくは、下記ウェブサイトもご覧ください。  
<http://www.fsa.go.jp/policy/chusho/enkatu/danwa121101.pdf>

## 主な中小企業支援策

- 独力では経営改善計画の策定が困難な小さな中小企業・小規模事業者に対して、全国の認定支援機関が計画策定を支援します。  
⇒中小企業・小規模事業者の経営改善計画策定に関し、認定支援機関が行う計画策定支援やフォローアップに係る費用を補助【補正予算：405億円】
- 経営改善・事業再生等の取組みを推進しながら、中小企業・小規模事業者の資金繰りに万全を期します。  
⇒経営支援型セーフティネット貸付【事業規模5兆円】による資金繰り支援  
⇒複数の借入債務を一本化し返済負担軽減を図る借換保証【事業規模5兆円】による資金繰り支援
- 全都道府県に中小企業支援ネットワークを構築し、参加機関が連携して中小企業・小規模事業者の経営改善・事業再生を支援します。

ご相談・お問合せは北陸財務局 TEL076-208-6711  
又は本所 TEL84-5110 まで。

# 検定試験

## 産業界の信頼ブランド ～商工会議所の検定試験～

### <平成25年度の試験施行日>

#### ●簿記検定

級	回数	試験日	受付期間
1～4級	第134回	平成25年 6/9(日)	4/17(水) ～5/10(金)
	第135回	11/17(日)	9/27(金) ～10/18(金)
2～4級	第136回	平成26年 2/23(日)	1/7(火) ～1/24(金)

#### 簿記検定 受験料

1級：7,500円      2級：4,500円  
3級：2,500円      4級：1,600円

#### ●珠算

級	回数	試験日	受付期間
4～10級		平成25年 4/14(日)	2/18(月) ～3/14(木)
1～10級	第198回	6/23(日)	4/29(月) ～5/23(木)
4～10級		8/4(日)	6/10(月) ～7/4(木)
1～10級	第199回	10/27(日)	9/2(月) ～9/26(木)
4～10級		12/8(日)	10/14(月) ～11/7(木)
1～10級	第200回	平成26年 2/9(日)	12/16(月) ～1/9(木)

#### 珠算検定 受験料

1級：2,040円      2級：1,530円  
3級：1,330円      4～10級：920円

#### ●申込・問合せ先

射水商工会議所 TEL 84-5110

## パソコン教室を お探しの方へ

パソコン教室に関する問合せが多く寄せられます。NPO法人新湊カモンスポーツクラブでもパソコンに関するカルチャー教室をいくつか開催されていますので、ご興味のある方は下記までお問合せください。

**【教室】**シニアパソコン初級講座、世界が広がるわくわくインターネット、健脳ばそこんサークル等

**【場所】**新湊アイシン軽金属スポーツセンター研修室

#### 【問合せ先】

NPO法人新湊カモンスポーツクラブ事務局  
TEL 0766-82-8277

## 平成25年度 前期技能検定

平成25年度の前期技能検定は、次の職種について実施されます。皆さんが日頃技能の練磨に努力された結果を計る絶好の機会です。あなたもチャレンジしてみませんか。

#### ●検定職種

<1級・2級・単一等級>

造園、鋳造、金属熱処理、機械加工、放電加工、金属プレス加工、鉄工、建築板金、めっき、アルミニウム陽極酸化処理、仕上げ、ダイカスト、電子機器組立て、電気機器組立て、産業車両整備、建設機械整備、木型製作、家具製作、建具製作、印刷、プラスチック成形、石材施工、とび、左官、ブロック建築、タイル張り、防水施行、内装仕上げ施行、熱絶縁施行、サッシ施行、化学分析、表装、塗装、路面標示施行、フラワー装飾。

<3級>

園芸装飾、造園、金属熱処理、機械加工、仕上げ、機械保全、電子機器組立て。

#### ●受検申請書の受付

平成25年4月8日(月)～4月19日(金)

#### ●問合せ・受検申請書の提出先

富山県職業能力開発協会 技能検定課

〒930-0094 富山市安住町7-18

安住町第一生命ビル2F

TEL 076-432-9887

## 公益社団法人 高岡法人会

### 雇用管理研修会のご案内

■日時 平成25年4月16日(火)  
14:00～16:00

■場所 高岡商工ビル 4F研修室

#### ■第一講座

講師 みやもと社会保険労務士事務所  
社会保険労務士 宮本敦子 氏

演題 「労働契約法、高齢雇用安定法の改正」

#### ■第二講座

講師 富山高齢・障害者雇用支援センター長 蔵田晋也 氏

演題 「平成25年度・高齢者雇用給付金制度について」

■入場無料 (事前に電話にて申込みをお願いします)

#### ■申込・問合せ先

公益社団法人 高岡法人会

TEL 23-8855 FAX 26-1216

# キラリ しんみなと

このコーナーでは、世界で活躍する企業、オリジナル商品がすごい企業などキラリと輝く射水市のがんばる企業をご紹介します。第11回は、(株)ヤマシタです。ステンレス加工、建築金物や各種モニュメントの製作を行い、街で目にする時計塔やイスなどのストリートファニチャー(街路備品)の多くを手掛けられています。平成24年度の景観広告とやま賞では、製作したエントランスサインが『景観広告大賞』※に選ばれています。数々の造形美を生み出してこられたノウハウを探るべく、専務取締役 山下純市氏にお話を伺いました。

## 自社にしか作れないもの

### Q&A

#### Q. これまで手掛けられたものは？

A. 皆さんがご存知のものでは、太閤山ランドの時計塔、ガラス工房のサイン15基、アルペンスタジアムのモニュメント、富山県総合運動公園園炬火台、富山駅北のモニュメント、国会議事堂の正門の門など。ステンレスをメインとした金属製品のものづくりをしており、特殊加工(R曲げ、切抜き、溶接など)を得意としている。

#### Q. 自社の強みは？

A. お客様のどんな要望にも応えること。お客様にとって安く、ご期待に沿うことを優先し、細やかな打合せを行っている。

#### Q. 今後の展望

A. 技術面で“自社にしか作れないもの”を作りたい。金属を曲げ、磨き、様々な加工技術を駆使することで、演出できる造形の可能性は測り知れない。建築金物と、装飾金物の両方を行っている企業はあまりないが、都市空間を彩る造形素材としての金属の可能性に今後も注目し、様々な商品の製作に挑戦していきたい。

### インタビューを終えて

近年では、首都高の高速道路料金所のブースを製作・納品されているとのこと。新たな分野にも臆することなく挑戦し続け、若い感性を持って、考え、提案し、受注を勝ち取っていく。(株)ヤマシタが有する『豊かな創意』とイメージをカタチにする確かな『技術力』は、富山県が全国に誇れる強みであると思います。インタビューの中でも、社員皆さんが、仕事に対して熱意と情熱を持ち、率先して自らが考え、行動されていることが伺えました。北陸から日本全国へ、次は何が発信されていくのか、(株)ヤマシタの今後更なる飛躍が期待されます。



▲特殊加工(切抜き)を施したサンプル品



▲新湊工場(外観)



▲新湊工場(内観)

### ※ 景観広告とやま賞

県では、景観や屋外広告物に対する県民の意識と関心を高めるとともに、「景観広告」の普及を図るため、「景観広告とやま賞」を創設し、周辺景観に調和・配慮された屋外広告物を広く募集し、優れた作品を表彰しています。

第5回景観広告とやま賞 『景観広告大賞』受賞

LA MAISON DE JUN (洋菓子店/富山市内)

設計:(株)トミソー 製作:(株)ヤマシタ

★受賞作品は、富山県のHPでご覧いただけます。

<URL>

[http://www.pref.toyama.jp/cms\\_press/2012/2012111661.pdf](http://www.pref.toyama.jp/cms_press/2012/2012111661.pdf)

## 会社概要

社名	株式会社ヤマシタ
住所	(新湊工場) 射水市新堀21-3 (本社・工場) 富山市上八日町22-1
設立	昭和56年5月 (創業) 昭和35年4月
代表者	代表取締役 福山 龍市
事業内容	各種建築金物設計・製作・施行 各種サッシ設計・製作・施行 各種メンテナンス及び修復 手摺・モニュメント製作 ・企画デザイン他

## 「キラリしんみなと」掲載企業を募集しています！

<問合せ先> 射水商工会議所 東海 TEL 84 - 5110